

認知症の人への対応 基本姿勢「3つのない」

①驚かせない

②急がせない

③自尊心を傷つけない



具体的な対応の 7つのポイント

- ①まずは見守る
- ②やさしい口調で
- ③余裕をもって対応する
- ④おだやかに、
ハッキリした話し方で
- ⑤声をかけるときは1人で
- ⑥後ろから声をかけない
- ⑦相手の言葉に耳を傾け
ゆっくり対応する

ご存じですか？ 認知症サポーター



認知症サポーターは、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を見守る応援者です。認知症の理解を深め、応援者の輪を広げるために出前講座を実施しています。

詳細は高齢者安心課へ：☎22-2179

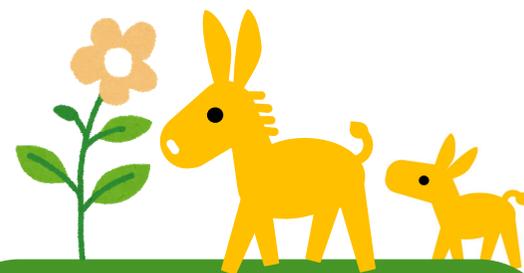
渋川市地域包括支援センター

地域包括支援センターは、高齢者の生活を総合的に支える相談窓口です。

包括名	担当地域	電話番号
中央	渋川(大崎、下郷、東町、新町、下ノ町、南町、長塚町、寄居町、坂下町、辰巳町)、石原(熊野町)	22-2179
西部	渋川(並木町、中ノ町、上ノ町、川原町、裏宿、元町、御蔭、入沢、上郷、藤ノ木、明保野)、金島(金井軽浜)	26-7567
金島・伊香保	金島(金井軽浜を除く)、伊香保	24-8366
古巻	古巻	24-1300
豊秋	豊秋(熊野町を除く)	22-2231
小野上・子持	小野上、子持	25-8025
赤城	赤城	26-2218
北橘	北橘	25-7720

お店版

認知症 あんしん ガイド



地域の方が
お店や施設の中などで
困っている時
周囲の方の優しさで
「あんしん」して
生活することができます
安心して暮らせるまちを
みんなで作っていきませんか？

発行／渋川市役所 高齢者安心課 地域支援係
☎0279-22-2179

令和6年2月発行

認知症とは？

誰にでも起こりうる脳の病気
いろいろな原因で脳の細胞が
しんでしまったり
働きが悪くなったために
さまざまな障害が起こり
生活するうえで支障が
出ている状態



主な症状とは？

- 記憶障害
- 見当識障害（時間や場所、人物などの周囲の状況を正しく認知する能力）
- 理解力・判断力の障害 など



これらの症状がもとになり、本人の
性格・周囲の環境・人間関係などの
要因で現れることがある症状

- ★不安
- ★焦り
- ★妄想
など

「★」これらは
適切な対応で
予防・改善できる
ことがあります

お店に来る方がこんな時どうする？

ケース① レジでの支払いが上手くいかない

なぜ？

- * お金の計算ができない
- * 焦ってしまう



☑ 対応のポイント

- * 大きな声でゆっくりと
- * レジの表示を示しながら
- * 余裕があればトレイにお金を出して一緒に数える



ケース② 同じものを何度も購入する

なぜ？

- * 購入した事を忘れる
- * 必要な量が分からない
- * いつ来店したか忘れる



☑ 対応のポイント

- * 行動を否定しない
- * 忘れたことを指摘しない
- * 気になる方は地域包括支援センターへ連絡
できれば名前や住所を確認
例)「この辺りにお住まいですか？」



ケース③ 店内を長時間歩き回る

なぜ？

- * 買いたい物を忘れる
- * 場所が分からない



☑ 対応のポイント

- * 視界に入って目線を合わせて声かけする
- * 質問は一つずつ、ペースを合わせて
- * 優しく不安な気持ちに寄り添って下さい



困っていることをくみ取り、見守りや声かけ・支援をお願いします。
皆さまの優しさが、地域の人々の安心につながります。
心配・気になる方がいる場合、対応に困るなどありましたら、地域
包括支援センターへご連絡ください。詳細は裏面へ。